

【報道関係各位】

2019年10月2日
一般財団法人 日本気象協会

日本気象協会 2020年 春の花粉飛散予測(第1報) ～飛散量は広い範囲で例年より少なく、特に四国、九州は非常に少ない！～

◆2020年 春の花粉飛散予測のポイント (2019年10月2日 発表)

- ・ 広い範囲で例年より少なくなり、四国と九州は非常に少ない予想
- ・ 西日本と東日本は前シーズンよりも少なく、九州から東海は非常に少ない
- ・ 青森と北海道は前シーズンと比べると非常に多くなる見通し

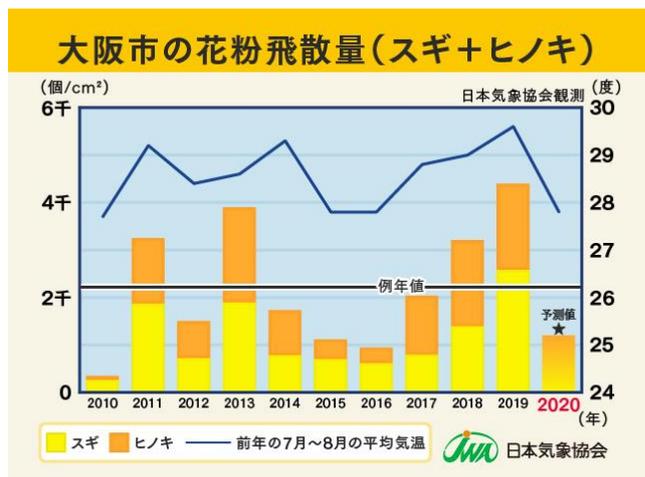
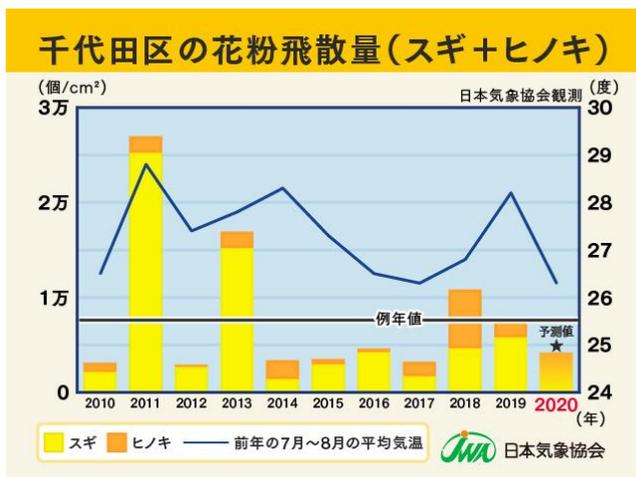
一般財団法人 日本気象協会（本社：東京都豊島区、理事長：長田 太）は、2019年10月2日（水）に全国・都道府県別の2020年春の花粉（スギ・ヒノキ、北海道はシラカバ）飛散予測（第1報）を発表します。また、詳細な情報を、「2020年春の花粉総飛散量 予測資料」として販売します。

1. 2019年シーズンの花粉飛散状況まとめ

2019年シーズンの花粉の飛散量は、九州から東北南部の多数の地点で例年よりも多くなりました。特に、大分や滋賀、石川、埼玉では例年の2倍以上と非常に多くなりました。一方、北海道では例年に比べて非常に少ない飛散量となり、東北も例年より非常に少なかった所がありました。

また、東京と大阪の過去10年の飛散傾向を見てみると、東京では2019年シーズンは例年並みでしたが、大阪では例年の2倍近くとなり、過去10年ではもっとも多くなりました。

2020年シーズンの予測飛散量は、東京では2019年シーズンに比べ6割程度と少なく、大阪では3割程度と非常に少ない見込みです。



2. 飛散量の予測根拠

花粉の飛散量は前年夏の気象条件が大きく影響します。気温が高く、日照時間が多く、雨の少ない夏は花芽が多く形成され、翌春の飛散量が多くなるといわれています。

2019年の夏は、梅雨前線の北上が平年より遅く、梅雨明けが平年より遅れた地方が多くなりました。8月後半は気圧の谷の影響を受けやすく、西日本を中心に大雨となりました。西日本太平洋側の降水量はかなり多く、東日本太平洋側と西日本日本海側の降水量は多くなりました。東日本太平洋側と西日本の日照時間は少なくなりました。

3. 2020年シーズンの花粉飛散傾向

2020年春の花粉飛散予測は、九州から関東甲信にかけて広い範囲で例年より少ない見込みです。特に、九州は非常に少なく、中国や四国でも非常に少ない所があるでしょう。東北は例年並みか少なめ、北海道はやや多い予想です。

一方、前シーズン比で見ると、九州から東海は、ほとんどの所で非常に少ない見込みです。関東甲信、北陸も少なくなる予想です。東北は、北部で前シーズン並みか多く、南部では前シーズンより少なめとなるでしょう。北海道は非常に多い予想ですが、これは前シーズンの飛散量が例年より非常に少なかったためです。



4. 各地域の花粉飛散傾向

地方	飛散量				2019年夏の気象		
	例年比	地方平均値	前シーズン比	地方平均値	気温	降水量	日照時間
北海道	やや多い	130%	非常に多い	300%	高い	多い	平年並
東北	例年並	90%	前シーズン並	90%	高い	平年並	平年並
関東甲信	やや少ない	70%	少ない	50%	高い	多い	少ない
北陸	例年並	90%	少ない	50%	高い	平年並	平年並
東海	少ない	60%	非常に少ない	40%	高い	多い	少ない
近畿	少ない	50%	非常に少ない	20%	平年並	多い	少ない
中国	少ない	50%	非常に少ない	30%	平年並	平年並	少ない
四国	非常に少ない	30%	非常に少ない	20%	平年並	多い	少ない
九州	非常に少ない	30%	非常に少ない	20%	平年並	多い	少ない



【花粉の種類について】

北海道はシラカバ、その他はスギ・ヒノキ花粉の飛散量を表します。

【飛散量に関する言葉の説明】

非常に多い	: 前シーズン (例年) の 200% 以上
多い	: 前シーズン (例年) の 150% 以上 200% 未満
やや多い	: 前シーズン (例年) の 110% 以上 150% 未満
前シーズン(例年)並	: 前シーズン (例年) の 90% 以上 110% 未満
やや少ない	: 前シーズン (例年) の 70% 以上 90% 未満
少ない	: 前シーズン (例年) の 50% 以上 70% 未満
非常に少ない	: 前シーズン (例年) の 50% 未満

前シーズン	: 2019 年シーズン飛散量
例年	: 過去 10 年(2010～2019 年)の平均値

【2019 年夏の気象に関する言葉の説明】

平年	: 1981～2010 年の平均値
----	-------------------